

総合科学技術会議 評価専門調査会  
「地域イノベーション協創プログラム」  
第1回評価検討会 議事概要

日時：平成19年10月10日(水)10時～12時

場所：中央合同庁舎第4号館 共用第4特別会議室(4階)

出席者：古川座長、奥村議員、原山議員、田淵委員、荒川委員、山崎委員

欠席者：笠見委員

事務局：岩橋大臣官房審議官、天野参事官他

説明者：経済産業省 経済産業局 地域産業経済G地域技術課 古瀬課長、産業技術環境局 大学連携推進課 吉澤課長、他

- 議事：
1. 評価検討会の調査・検討の進め方について
  2. 研究開発概要の説明と質疑応答
  3. 討議

(配布資料)

資料1-1 「地域イノベーション協創プログラム」の評価について(案)

資料1-2 評価検討会運営要領(案)

資料2 総合科学技術会議評価専門調査会「地域イノベーション協創プログラム」  
評価検討会(第1回)

資料3 経済産業省「平成20年度予算概算要求等に係る事前評価書」より抜粋  
個別事業評価書

(参考資料)

参考1 平成19年度における大規模研究開発の評価

参考2 総合科学技術会議が実施する国家的に重要な研究開発の評価について

参考3 平成20年度の科学技術に関する予算等の資源配分の方針

参考4 平成20年度科学技術関係予算への資源配分方針の適用についての基本的考え方

(机上資料)

- 「戦略的基盤技術高度化支援事業」について (平成17年11月28日)
- 競争的資金の拡充と制度改革の推進について (平成19年6月14日)
- 国の研究開発評価に関する大綱的指針 (平成17年3月29日)
- 科学技術基本計画 (平成18年3月29日)
- 分野別推進戦略 (平成18年3月28日)

## 議事概要：

### 1. 評価検討会の調査・検討の進め方について

#### ○ 検討会の進め方について

まず、事務局より評価の趣旨、および検討のスケジュールについて説明した。引き続き、座長より、今回の検討の進め方について提案し、本検討会を評価者の自由な発言を確保するために非公開とし、会議資料と議事要旨を会合終了後に公表することについて委員の合意を得た。

#### ○ 評価の観点について

今回の評価においては、A.科学技術上の意義、B.社会・経済上の意義、C.国際関係上の意義、D.計画の妥当性、E.運営等、の各項目について評価を行うこととした。ただし、評価にあたり、本対象事案においてはB、D、Eの項目をより重視する等、評価の視点等を具体的かつ明確にし、調査・検討を行うこととした。

### 2. 研究開発概要の説明と質疑応答

#### ○ 評価実施状況等の説明

目的、事業の概要、目標、実施体制、評価体制等について、経済産業省より資料2に基づいて説明があった。

#### ○ 質疑応答

経済産業省の説明に対し質疑応答が行われた。主な項目を以下に示す。

- 目標設定、及びその達成のための方策に対する考え方について
- 地域イノベーション創出を目的とする各府省各施策との関係について
- 地域の特性を考慮した地域活性化への取組方法について
- 採択審査の実施体制について

### 3. 討議

経済産業省からの説明、および質疑応答を受けて、以下の観点により討議が行われた。

- 本プログラムの目的、特徴に対する評価の観点(A～E)の捉え方について
- 本評価において論点とすべき事項について
- 予算規模と事業内容について
- 事業化の考え方と、目標設定の妥当性について

以上。